

熊見城（米田城）



住所：佐用郡佐用町米田



入口

姫新線「播磨徳久駅」前の信号から368号線の方へ中島の信号を左折して米田地区へ入って行きます。

左手にある山に向かって民家へ入ると米田城跡のある山頂へ到着します。

368号線を走っている時に川向こうに見える山が米田城跡のある山です。

米田地区の150m程の山にあつたと思われる米田城跡には、現在「はなさきむら」という施設が建っています。



ちょこっと歴史情報

米田城の築城にはいろんな説があるようですが、宇野一族によって引き継がれ、その後は再興した赤松一族・得平源三・能登守祐清が関わったお城のようです。

祐清が城主の時、尼子晴久に攻められ、敗れて尼子氏に従属。さらに永禄十年に尼子氏の居城上月城が毛利氏に攻められて落城したため、祐清は米田城を放棄して宍粟の篠の丸城へ逃げ、廃城になったといわれているようです。